

盛岡市立大宮中学校の科学部の生徒が 日本最古の地層を通過する新区界トンネルの 工事現場を見学します

復興支援道路の宮古盛岡横断道路は、震災復興のリーディングプロジェクトとして全面的に整備が進められております。

この度、盛岡市立大宮中学校の科学部の生徒（28名）が部活動の一環として、宮古盛岡横断道路の新区界トンネルの工事現場を見学いたします。

日本列島の多くの部分は、海洋プレートが海溝で大陸プレートの下に沈み込む際に、海洋プレートの上の堆積物がはぎ取られ、陸側に付加した付加体といわれる構造ですが、今回見学する新区界トンネルの地質は、日本最古の付加体といわれる根田茂帯（古生代石炭紀【3億5920万年前から2億9900万年前】に形成）を通過するため、科学部の生徒の皆様には貴重な体験となります。

1. 日時

- ①. 事前学習：平成27年9月17日（木）16時
- ②. 現地見学：平成27年9月19日（土）9時

2. 集合場所

- 盛岡市立大宮中学校
- ①. コンピュータ室
 - ②. 正面玄関

3. 行程

別紙のとおり

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会各社》

問合せ先

【大宮中学校科学部に関すること】

盛岡市立大宮中学校

〒020-0866 盛岡市本宮字本宮5-1 TEL 019-636-3927

科学部顧問 野里 洋介

【宮古盛岡横断道路に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

〒020-0066 盛岡市上田四丁目2-2 TEL 019-624-3131

副所長（道路） 木越 養一

建設監督官 赤石 広秋

【 行 程 表 】

○9月17日(木) 大宮中学校コンピュータ室

16:00 事前学習

- ・宮古盛岡横断道路の概要の説明
- ・新区界トンネルの地質及び工事概要の説明

17:00 解散

○9月19日(土)

8:50 大宮中学校 正面玄関集合

9:00 大宮中学校 出発

9:50 新区界トンネル 到着(工事現場を見学)

10:20 新区界トンネル 出発

10:30 区界残土受入地 到着(岩石を採取)

11:00 区界残土受入地 出発

11:50 大宮中学校 到着後解散

※当日の天候や交通状況等により、予定していた時刻と異なる場合があります。

位置図



